



広島市中区医師会会報

〒730-0051 広島市中区大手町 4 丁目 1 番 1 号大手町平和ビル 2 階 TEL (082) 504-6681 FAX(082) 504-6685
ホームページ <http://nakaku.city.hiroshima.med.or.jp> 編集責任者 広島市中区医師会会長 田邊 徹行

■ 第 16 回認知症研修会報告

日 時：2022 年 2 月 16 日 (水) 19:00~

演 題：『認知症診療とそのケア～BPSD・虚弱（フレイル）を中心に漢方薬にできること～』

講 師：けいめい記念病院 脳神経外科

副院長 岡原 一徳 様

参加者：Web 配信視聴者数 80 名

この度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い WEB 配信のみで開催いたしました。認知症への対策・対応は国家戦略であり、その認知症の症状の中でも BPSD は認知症患者の半数以上に認められ BPSD は、中核症状とともに家族や介護者の介護負担の要因となることが知られているが、従来から使用されていた向精神薬や抗精神病薬は副作用の面から問題になっており、そうした中で認知症の薬物療法、特に BPSD に対する治療において、漢方の安全性や有効性、抑肝散と人参養栄湯の効果的な使用法について教えていただきました。

■ 国泰寺圏域多職種連携会議報告

日 時：2022 年 2 月 18 日 (金) 19:00~

演 題：『専門家に聞いてみよう！ACP について』

講 師：三原赤十字病院 呼吸器内科

医師 有田 健一 先生

参加者：会場出席者数 8 名 Web 配信視聴者数 60 名

この度は、会場参加人数を関係者のみとし、WEB 配信で開催いたしました。講師に三原赤十字病院 呼吸器内科 有田 健一先生をお招きし、ACP について説明していただきました。

人生の自己評価は、人生全体の良い経験や悪い経験の総量で決まるのではなく、それらピークの経験に加えて特に高年齢期（人生終盤）の経験の影響を強く受け、老いても成長し続けるためのやる気と努力が大切である。人生の最終段階における医療の選択の基本は患者本人の思いであり、命と向き合いながら人のつながりの中で、どちらが得かと言うような価値観ばかりでなく、生きる上で大切にしたいと思う価値観に立って、多様な人生の在り方を考えていくことが大事であることを教えていただきました。



■ 中区医師会からのお知らせ

第 90 回学術講演会

日 時：4 月 20 日 (水) 19:30~20:30

開 催 形 式：ハイブリッド形式（会場開催・WEB 開催） 会場参加上限：70 名

場 所：リーガロイヤルホテル広島 3 階「宮島の間」

テ ー マ：『神経疾患治療の進歩-パーキンソン病と片頭痛-』

講 師：広島通信病院 内科 山脇 健盛 先生

担 当：協和キリン株式会社 三浦 拓馬 様

問 合 せ：082-262-6680

問合せメール：takuma.miura.pe@kyowakirin.com